



さくら小 とくの日だより

令和6年6月19日 No.3

5年生の授業の様子について紹介します！

「おじいさんのあたたかな目」 感謝

近所のおじいさんが声をかけてくれるのをうとうとく思っていた「ぼく」。しかし父から、近所の人に見守られて成長したのだと言われ、幸せな気持ちになる・・・という話である。

【授業の目的】

自分達の生活の中で、当たり前だと思っていることが、実はたくさんの人々に支えられているということに気づかせ、そのことに感謝しながら生活していく意欲を高めたいと思いました。

【授業者から】

授業の中で、スクールガードさんなどの地域の方々のことを普段から意識している児童が多いという印象を受けました。それらのことが、当たり前なことではなく、「感謝することが大切」であることについて考えることを通して、たくさんの人達が自分のことを大切にしてくれているということに気づけたと思います。これから先も、日々周りの人たちに感謝の気持ちをもちながら、生活していきましょう。

【児童の振り返り】

みんなが支えあっていって思ってたぼくたち
 を支えていると思えます。だから、支え
 てくれる人たちのいうことをききな
 がら、自分も育てたいです。

いつもの、下校中や登校中にいたスク
 ルガードのおじいさんは、車来たよ、とかはや
 く行っちゃってとかいろいろ言葉かけ
 てくれました。それなのに「ほ」とため息はか
 りました。これから「ほ」をこめてあいさ
 つをしたいと思います。

・自分では、相手は何もつらくない犬や
 ない、とかではなく相手はわたしのためにせい
 ばいやってくれている。これから、何かいわ
 れたとき、自分のためにいってくれている
 思い、すなおに「あかった」とうけとめる

ぼくは、大きくなつたのは、いままで支えてくれた人がいたから大きくなれたんだと分かりました。だから支えてくれた人に感謝の気持ちで伝えたいです。

おはようもまたよつとならと、いつてくれたちいさのおいさんおばさんいかにして下さる。これからもあいなつて下さるようにながります。

ぼくはこの学習習をふりがきてちいさの人たちが見守つてきて下さる。これからあつたんだと田んぼです。これからあつたんだと田んぼです。これからあつたんだと田んぼです。

ちょこっと紹介 5年生 「色々なありがとう」

6年生のプール清掃の様子を見学しました。とても大変そうでした。6年生みんなのおかげでとてもきれいなプールになっていました。きれいなプールで泳げることを楽しみにしています。【学校行事】

スマイルタイムでは、1～6年生で楽しく活動しました。「6年生の準備のおかげだね。自分たちもサポートしていきたい！」という発言がありました。

お休みに入る先生に今までの感謝の気持ちを込めて、「ありがとうの会」を企画・実行しました。【学級活動】

田植え体験では、地域の方にお手伝いいただき、実際の田んぼをお借りして田植えを行いました。体験後の振り返りでは、ご指導いただいた方、お米を食べられることへのありがとうなどが、たくさん書かれていました。【総合】

学校ではたくさんの先生方にお世話になっています。調理実習では、ご指導していただいた先生に「ありがとうございます。」と進んで伝える姿が見られました。【家庭科】

調理実習では、一緒に活動した友達の良さを考え、「ありがとう」の気持ちを伝えていきます。【家庭科】

ぜひ、ご家庭でも、感謝の気持ちを伝え合ったり、話し合ったりしてみてください。